

ACROSS  
編集室の

## 【先取り！トレンド】8月：アイウェア

株式会社パルコ(本社：東京都渋谷区、以下パルコ)が運営するWEBマガジン「ACROSS」では、1980年から毎月、街の若者とファッションのトレンドを「定点観測」しています。2013年夏、街ではアイウェアをポイントにした着こなしが人気！

## 【街の着こなし】



20歳・フリーター  
サングラスは50年代の  
ヴィンテージ。



26歳・専門学校生  
サングラスはミュウミュウ。

例年に比べてサングラスを着用する人が多いのが今シーズンの特徴。超定番モデルから、クラシックなラウンド型、色・柄のフレームのほか、レンズも、ミラーレンズやブルーレンズなど、デザインバリエーションが広がっています。秋にかけて、モード／アメカジファッションと組み合わせたスタイルが増えそうです。

## ★パルコ「ACROSS(アクロス)」編集部・高野編集長コメント

猛暑が続く今夏、東京のストリートでは、日傘が案外少なく、代わりにサングラスをかける若い女性が増えており、着用されているデザインも多種多用ということから、8月の「定点観測」でも取り上げました。

◎こちらをご覧ください⇒<http://www.web-across.com/observe/srnj2000000wllm.html>

もっとも多いのは、黒や茶系のレイバンやオリバーピープル、カトラー&グロスなど、昔の映画で俳優たちがかけているようなクラシカルなセルフレーム。老舗ブランドの定番モデルの人気は、まさに「**新定番消費**」の流れからといえるでしょう。一方、新人類ジュニア世代を中心に、フリーマーケットやアンティークショップなどで70年代、80年代の個性的な色やデザインのものが人気です。服やヘアメイクが比較的シンプルなトレンドにあるなか、顔まわりに1点、インパクトあるアイウェアをかけることで「**ちょっとふつうじゃない(個性的な)私**」をコスプレすることを楽しんでいるようです。

★くわしくはこちらを見てね！ ⇒[www.web-across.com](http://www.web-across.com)

1

<取材等のお問合せ先>

株式会社パルコACROSS編集部 菅原 sugawara@web-across.com TEL 03-3477-5711 FAX 03-5489-8720

## 渋谷パルコのショップでは



◀スポーツサングラスの原点ともいえるクラシックモデル  
Oakley(オークリー)Frogskins(フロッグスキン)  
¥18,900(税込)／ポーカフェイス(渋谷パルコ)

Oakley(オークリー)のフロッグスキンは、1985年に発売されサーファーやスケーター、ミュージシャンなどに人気を博したモデル。



▲Rayban(レイバン)の定番モデル  
サングラスといえばコレ！という超定番モデル。  
オールブラックが人気。¥18,480(税込)／ポーカフェイス(渋谷パルコ)



▲ロンドンのデザイン集団 LA BOCA(ラ・ボカ)が手がける  
Rayban(レイバン)の新作  
モザイクのようなマルチカラープリントが楽しいモデル。  
¥20,160(税込)／ポーカフェイス(渋谷パルコ)



▲国内の人気アイウェアブランドayame(アヤメ)のサングラス  
2009年にスタートした新進気鋭のアイウェアブランド。  
奥から ポストンとウェリントンの中間の型「KORO」  
オーセンティックなティアドロップ型の「TEAR」  
各¥29,400／ポーカフェイス(渋谷パルコ)



▲今年注目のティアドロップ型  
ポーカフェイスで独占販売しているOrobianco  
(オロビアンコ)アイウェア。  
¥29,400(税込)／ポーカフェイス(渋谷パルコ)

渋谷パルコでは他にもさまざまなアイウェアを多数取り揃えています。  
取材対応もしておりますので、ぜひお気軽にお問合せください。  
(取材時に本商品の取り扱いが終了している場合は、  
代品での対応となることをご了承下さい。)